



こんにちは ひぐち英明です

305号 2016年12月18日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

あまりに高い学費に悲鳴 学生さんから聞き取り調査



この日は京都工芸繊維大学前で聞き取り

あまりにも高い学費や、利子付きの奨学金で数百万円という借金を背負わされる学生が多いことが大問題となっていました。そうした学生の声を直接聞き取る活動を奨学金問題に取り組み団体（LDA）のみなさんが行っています。

左京区の住民の願いを実現させようと、左京区の共産党府市会議員が揃って、区役所に要望書を提出しました。今回は、緊急の申入れ

左京区の住民の願いを実現させようと、左京区の共産党府市会議員が揃って、区役所に要望書を提出しました。今回は、緊急の申入れ



- 区役所へ以下の3点を申し入れ
- ① 北泉通の拡幅及び架橋の中止
 - ② 区役所への交通アクセスの改善と南部支所の設置
 - ③ 下鴨神社境内へのマンション及び倉庫建設をやめさせる指導

住民の願い実現へ

区役所に要望書を提出

と言うことで、①北泉通の拡幅及び架橋の中止、②区役所への交通アクセスの改善と南部支所の設置、③下鴨神社境内へのマンション及び倉庫建設をやめさせる指導、の3点に限った要望書となりました。住民のみなさんの要望実現のために、一緒に運動を進めるとともに、今後も随時、関係

修学院離宮のすぐ近くの住宅街で、「違法『民泊』が営業されている」と相談がありました。その物件がある地域



こうした住宅街で「民泊」か？

市が調査に入ったところ、管理者は、「宿泊施設でなく、賃貸物件だ」と言っているとのこと。現在、こうした相談

「民泊」の相談が市内であいつべ 体制を強化し指導の徹底を

は、宿泊施設の営業ができない地域なので、「民泊」であれば完全な違法物件です。ところが、京都が市内で多発し、大きな問題となつています。ところが、京都市は、指導する人員体制を少なくする方針を掲げ、来年4月に実施しようとしています。共産党は、今こそ体制を強化し、しっかりと指導を行うよう、市に対して求めています。「民泊」で困っていることなどあれば、すぐに連絡ください。

写真トピックス



←白井聡清華大講師を招いての「市民と野党の共闘の発展をめざす集い」



↑京建労洛北分会のみなさんが「バザールいちばら」で包丁研ぎなどの奉仕活動

←「敬老乗車証を守ろう」と集会

ひぐち英明
com.
ホッと・コム

朝、子どもたちのお弁当をつくの始まる、あそこから起きてきた長女（高校2年）が、お弁当箱を洗い始めました。それも2つ。広くもない台所で、忙しくお弁当をつくっているのに、そこでお弁当箱を洗われたらジヤマで仕方ありません。しかも、昨日と一昨日の2日分というので、文句のことも言いたくなさそうです。

「その弁当箱、2日分と違うの」
「うん、違うよ」
「前のうちはお弁当箱を洗って、お風呂のうしろに干すのよ」
「夜のうちに洗っておくようにいって、言っているのよ」と怒っても、暖簾に腕押し、といたうらやまの反省もありません。こちらには、「はあ」と深いため息が出るばかりです。

さて、今の国会では安倍政権が、TPP協定承認案を強行採決したこと、何の反省も示さないどころから、続いて、年金改善法案、カジノ解禁法案も強行しようとしています。安倍首相になって、「強行採決」が当たり前になってしまっているかのようです。

しかし、気落ちする必要はないと思っています。民主主義を壊す暴走政治がひどくなればなるほど、国民の反発も必ず大きくなります。市民と野党の共同で、安倍暴走政治を倒すまで、力を合わせましょう。